

川内商工会議所主催 第743回午さん会資料

市長Dトーク

令和8年度の施策展開について



薩摩川内市長 田中 良二
令和8年4月1日



目次

- 1 令和8年度当初予算総額
- 2 当初予算トピックス（子ども・子育て、高齢者の健康生きがいづくり、コミュニティ・市民活動、産業人材確保・移住定住、SDGs・カーボンニュートラル、DX（まちのDX・行政DX））
- 3 薩摩川内スマイルアクション50
- 4 電源立地地域対策交付金等事業
 - (1) 電源立地地域対策交付金
 - (2) 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金
- 5 使用済核燃料税活用事業
- 6 ①第3次総合計画 前期基本計画
- 6 ②第3次総合計画 第2期実施計画
- 7 当初予算における主な新規・拡充事業
 - (1) 共生と多様性で輝くまち【コミュニティ・都市経営】
 - (2) 安全・安心なまち【市民安全・消防】
 - (3) 健やかに暮らせるまち【保健福祉】
 - (4) 次世代につなぐ教育のまち【教育】
 - (5) 活力と賑わいを生み出すまち【産業・シティセールス】
 - (6) 社会を支える快適なまち【建設・水道】
- 8 主な経済トピック
 - (1) 川内港及び背後地の経過と将来ビジョン
 - (2) 川内港整備の取組み
 - (3) サーキュラーパーク九州
 - (4) 川内港久見崎みらいゾーン開発事業
 - (5) 南九州西回り自動車道建設
 - (6) 川内宮之城道路

別冊参考資料

- 1 その他の国県等の事業動向
- 2 原子力発電所関連事業
- 3 企業版ふるさと納税

1 令和8年度当初予算総額

一般会計

過去最大

599億1千万円

前年度比 +7億9千万円
(+1.3%)

特別会計

8会計

267億6千万円

前年度比 +7億7千万円
(+2.9%)

公営

企業会計

3会計

59億1千万円

前年度比 △3千万円
(△0.5%)

全会計総額

925億8千万円

前年度比 +15億3千万円
(+1.7%)

2 当初予算トピックス

1

子ども・子育て

2

高齢者の健康生きがいづくり

3

コミュニティ・市民活動

4

産業人材確保・移住定住

5

SDGs・カーボンニュートラル

6

DX（まちのDX・行政DX）

2 当初予算トピックス

1 子ども・子育て

- | | |
|--|---------|
| (1) 【新規】 乳児等支援給付事業（こども誰でも通園制度） | 871万円 |
| 保育所などに通っていない0歳6か月から満3歳未満のこどもが、保護者の就労用件を問わずに月10時間を上限に保育所などを利用することができ、その利用料の一部を市が負担します | |
| (2) 【新規】 医療的ケア児保育支援事業 | 1,160万円 |
| 看護師などを配置する保育所などに対して、その配置に要する費用の一部を支援します | |
| (3) 【継続】 こどもの木育推進事業 | 200万円 |
| 市内の保育所などに対して、地域産材で製作した木製玩具を贈呈するとともに、木育イベントを実施します | |
| (4) 【新規】 子育て応援駐車場整備促進事業 | 75万円 |
| 市内民間施設における子育て応援駐車場の整備に要する費用の一部を助成します | |
| (5) 【新規】 小学校給食費無償化事業 | 3億926万円 |
| 国の制度により、令和8年4月からの小学校の給食費について、全児童が無償で学校給食を利用できる制度を始めます | |
| (6) 【継続】 学校給食費補助事業 | 5,413万円 |
| 物価高騰に伴う食材費上昇分を引き続き助成します | |

2 当初予算トピックス

2 高齢者の健康生きがいづくり

- (1) **【新規】 高齢者見守り確認機器導入助成事業** **500万円**
安否を確認する見守り機器の導入費用の一部を助成し、本人と家族が安心できる環境づくりを支援します
- (2) **（継続） 介護予防元気度アップ事業** **2,608万円**
地域貢献や社会参加、健康増進活動などによって集めたポイントを、指定された協力店で利用できる事業を実施します
- (3) **（継続） 介護予防総合通所型事業(ミニ・デイ)** **1億600万円**
体操や脳トレによる認知症予防、栄養や口腔ケアの講話など、気軽に参加できる介護予防事業を実施します
- (4) **（継続） ふれあい・いきいきサロン活動支援金（元気いきいきプロジェクト）** **209万円**
「ふれあい・いきいきサロン」の設立を支援し、認知力向上に積極的に取り組む団体へ活動支援金を支給します
- (5) **（継続） 認知症支援・サポート事業** **1,828万円**
認知症初期集中支援チームが生活を支援します。認知症カフェなどを通じ、日常的な支援体制を整えます
- (6) **（継続） 高齢者感染症予防接種事業** **1億8,509万円**
感染症の重症化を防ぐため、インフルエンザや新型コロナウイルスワクチンなどの予防接種費用の一部を負担します

2 当初予算トピックス

3 コミュニティ・市民活動

- (1) **<拡充> 自治公民館等設置事業補助金** **1,700万円**
自治公民館などの新築や増改築費用を一部助成します。空調設備設置費用の一部助成の対象を**全ての自治公民館に拡充**します
- (2) **<拡充> 防犯灯設置費補助金** **380万円**
自治会などに対し、防犯灯の設置経費を一部助成します。**防犯灯のLED化は助成金額を拡充**します
- (3) **(継続) コミュニティセンター建設事業** **3億2,847万円**
長浜地区コミュニティセンターの老朽化に伴う建て替えを行うとともに、消防詰所の機能も併せ持つ**複合施設として整備**します
- (4) **(継続) 自治会・地区コミュニティ協議会活動支援事業** **2億4,394万円**
自治会や地区コミュニティ協議会が、行政と緊密な連携を図りながら自主的に行う地域活動を支援するため**助成金を交付**します
- (5) **<拡充> SANek スマイルアクションネットワーク推進事業** **6万円**
多様な主体と連携して地域活性化に向けた公益的活動を推進し、**協働による地域課題の解決**を通じて本市の持続的な発展につながる**ネットワークを形成**します
- (6) **【新規】 さつませんだいスマイル応援隊事業** **268万円**
伝統行事などに**地域外から参加・支援する人々と地域をつなぎ**、**関係人口の創出**を通じて地域社会の維持と活性化を図ります

2 当初予算トピックス

4 産業人材確保・移住定住

- (1) **<拡充> 若者就労支援事業（中高生ふるさと就職奨励金）** **1,510万円**
市内の高校新卒者または市内出身の市外高校新卒者（市内中学校卒業生）などが、市内居住かつ市内の事業所に就職後6か月以上経過した場合、10万円分のSDGsポイントをつんPayで支給します
さらに制度を拡充し、市外出身で市外高校新卒者（市外中学校卒業生）が、市内居住かつ市内の事業所に就職後6か月以上経過した場合、3万円分のSDGsポイントをつんPayで支給します
- (2) **（継続）奨学金返還支援補助金** **3,000万円**
大学や短期大学、専門学校等の卒業生が市内居住かつ市内の事業所に就職した場合、在学期間に貸与を受けた奨学金の返還を補助します
- (3) **【新規】移住者特集Webプロモーション事業** **151万円**
移住・地域暮らし分野で高い認知度を有する雑誌と連携したWebプロモーションを実施します
- (4) **【新規】テレビ番組移住PR動画作成事業** **600万円**
暮らしや地域の魅力を紹介する移住PR動画を制作します。移住イベントでも活用し、来場者に本市の魅力をわかりやすく伝えます
- (5) **<拡充> 移住体験事業** **73万円**
制度拡充し、本土地域において民宿を活用した移住体験住宅を整備して実施します
- (6) **（継続）求人活動広告支援事業補助金** **600万円**
中小企業等が人材確保や求人活動に要する経費の一部を補助します

2 当初予算トピックス

5 SDGs^{*1}・カーボンニュートラル^{*2}

- | | |
|--|---------|
| (1) 【一部新規】サーキュラー都市地域ブランディング事業 | 3,426万円 |
| 資源循環をテーマに体験型研修や工場見学イベントを開催し、また、ビジネス創出に向けたネットワーク強化に資する支援を行います | |
| (2) (継続) SDGsチャレンジステップアップ事業 | 600万円 |
| SNSなどを活用した広報活動やSDGsチャレンジパートナー向けの研修会などを実施します | |
| (3) (継続) SDGsポイント活用事業 | 1,627万円 |
| 「つんPay」を活用し、SDGsの取組参加者に市内飲食店などで利用可能なSDGsポイントを付与します | |
| (4) 【新規】粗大ごみ資源化事業 | 6,248万円 |
| 粗大ごみに含まれる木質やプラスチック等の資源化から流通までを一連で検証する実証事業を実施します | |
| (5) 【新規】甕島圏域生ごみ等資源化実証事業 | 1,643万円 |
| 生ごみを島内で循環させる仕組みづくりを目指し、生ごみの分別、収集・運搬、堆肥化までを一連で検証する実証事業を実施します | |
| (6) 【新規】発火性危険物仕分け事業 | 571万円 |
| リチウム蓄電池等とあわせて、発火の危険性のある乾電池、使い捨てライターなどを「発火性危険物」として分別収集します | |



*1 SDGs : 2015年9月の国際サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っているもの

*2 カーボンニュートラル : 温室効果ガスの排出量と吸収量とを均衡させること

2 当初予算トピックス

6 DX^{*1} (まちのDX・行政DX)

- | | |
|---|----------|
| (1) 【新規】 災害体験VR機器導入事業 | 1 1 4 万円 |
| 幅広い世代に災害時の危険性や避難行動を視覚的にわかりやすく伝える手段として、災害体験VR機器を導入します | |
| (2) 【新規】 電子契約導入事業 | 1 5 7 万円 |
| 契約締結の迅速化を図るため、従来の紙の契約書への押印に代えて、電子ファイルに電子署名を付与する契約方式を導入します | |
| (3) (継続) 中小企業DX支援事業 | 7 5 0 万円 |
| DXの機運醸成を目的としたセミナーを開催し、参加企業から経営課題やニーズを聞き取った上で、専門家による支援を実施します | |
| (4) (継続) 樋門・水門等情報伝達システム運用管理事業 | 2 3 6 万円 |
| 災害に備え、水門管理人との連絡体制の強化や、市民に対する対応状況の見える化を行うシステムを導入します | |
| (5) <拡充> 浸水探知センサ設置事業 | 1 1 9 万円 |
| 道路浸水災害を防止し市民の安全確保と迅速な通行規制を行うため、市道2箇所のアンダーパスに浸水探知センサを設置します | |
| (6) 【新規】 災害時用備蓄管理システム導入事業 | 4 2 万円 |
| 数量や使用期限等を適切に管理し、迅速な物資提供を行うため、情報を一元的に把握できる災害用備蓄管理システムを導入します | |

*1 DX (デジタル・トランスフォーメーション) : デジタル化により社会や生活の形・スタイルが変わること

3 薩摩川内スマイルアクション50

社会スマイル (はぐくむ)

子育て支援、安全・安心、地域のつながり、多様性を大切に、市民一人ひとりの暮らしに寄り添う社会スマイルを実行します。

- ▶ 18歳以下医療費窓口負担ゼロ事業
- ▶ **遊具整備事業【ピックアップ事業①】**
- ▶ 高齢者いきいきサロン事業
- ▶ 女性活躍推進事業 など
- ▶ 子どものイベント事業
- ▶ 涼みスポット設置促進事業
- ▶ ダイバーシティ社会形成推進事業

経済スマイル (つくる・めぐる)

仕事や人が集まり、地域の魅力が広がるよう、循環型の経済づくりと人材確保、港湾整備や観光・文化の力を生かした経済スマイルを実行します。

- ▶ サークュラー都市経済プロジェクト事業
- ▶ 川内港（唐浜埠頭）整備促進事業
- ▶ **企業立地支援事業【ピックアップ事業②】**
- ▶ 産業人材確保事業
- ▶ 移住定住促進事業 など
- ▶ 国指定重要文化財保存継承事業

ピックアップ事業

① 遊具整備事業（社会スマイル）

子どもたちが笑顔で楽しく過ごせる環境をつくるため、年次的に遊具を整備します。

【令和8年度設置場所（5箇所）】

《屋外》樋渡川多目的運動公園

《屋内》市役所本庁舎、SSプラザせんだい、すこやかふれあいプラザ
図書館 祁答院分館

環境スマイル (まもる)

自然の恵みを守りながら、循環する暮らし、次世代エネルギー、防災・減災の取組を進め、環境にやさしい環境スマイルを実行します。

- ▶ 祁答院生態系保存資料施設（資料館アクアタイム）改修事業
- ▶ 地域農業活性化・農福連携支援事業
- ▶ サークュラー都市環境プロジェクト（ごみの減量・CO2削減）事業
- ▶ 次世代エネルギー産業立地事業
- ▶ 防災・減災事業 など

実現スマイル (つながる・まなぶ)

人と人、地域と行政がつながり、学び合いながら、デジタルや人材育成、官民連携でチーム薩摩川内として実現スマイルを実行します。

- ▶ 行政DX（窓口サービス利便性向上、オンライン申請）事業
- ▶ 地域ICT事業
- ▶ SANek（サネック）スマイルアクションネットワーク推進事業
- ▶ 市職員人材育成（待遇改善）事業 など

② 企業立地支援事業（経済スマイル）

近年のニーズや実情に応じた活用しやすい助成制度に見直します。

【令和8年度改正内容（4項目）】

- 企業立地支援補助金の要件緩和による拡充
- 商業施設立地支援補助金の要件緩和による拡充
- 魅力あるオフィスの「誘致」と「環境整備」に向けた新制度の創設
- 社宅・社員寮整備の新制度の創設

4 電源立地地域対策交付金等事業

(1) 電源立地地域対策交付金

川内原子力発電所 1、2号機の運転期間延長に伴い、稼働後 40 年を超えることとなり、**交付される額がそれぞれ毎年 1 億円（20 年間）加算**される

■ 1号機運転延長加算分《1億円/年》 20年間（R6～R25）

事業名	事業費	交付金活用額
学校給食費補助事業	5,413万円	5,000万円
給食センター施設設備整備事業 (グランドケトル購入事業)	7,821万円	5,000万円



■ 2号機運転延長加算分《1億円/年》 20年間（R7～R26）

事業名	事業費	交付金活用額
川内港背後地北側道路整備事業	1億7,200万円	1億円



4 電源立地地域対策交付金等事業

(2) 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金

川内原子力発電所の運転延長に伴い、県が策定する地域振興計画に基づき国から県に対して交付される25億円のうち、**1億4,100万円**が令和7年度から交付期間内において県から本市に交付されます。(令和8年度交付予定額：1億9,500万円)

○交付金を活用した令和8年度実施事業

令和8年度に交付される一部(1,800万円)と、令和7年度に未来のまち創生整備基金へ積み立てた一部(2億4,880万円)との**合計(2億6,680万円)**を以下の事業に活用します。

事業名	事業費	活用額
遊具整備事業	3,800万円	2,320万円
祁答院生態系保存資料施設改修事業	1,268万円	800万円
道路整備事業	3億450万円	2億1,760万円
中央図書館移動図書館車購入事業	3,500万円	1,800万円

5 使用済核燃料税活用事業

○ 使用済核燃料税の活用

使用済核燃料税は、発電用原子炉から取り出した使用済核燃料を、使用済核燃料貯蔵施設または再処理施設に搬出されるまでの間、貯蔵されているものの一部について課税する**本市の独自財源で、子育て支援や市民活動、防災・減災事業など、市民が安心して暮らし続けられる事業に活用**しています。

なお、**令和8年度の増収分（約2,000万円）**を活用する主な事業は次のとおりです。

事業名	事業費
【新規】 放課後児童クラブ巡回アドバイザー事業	402万円
【新規】 高齢者見守り機器導入費助成事業	500万円
【新規】 東部エリア経済活性化事業	440万円
【新規】 甌島通信学習センター設置事業	80万円
【新規】 魅力あるオフィス環境づくり支援補助金	200万円
【新規】 手話言語等電話通訳事業（電話リレーサービス）	12万円
《拡充》 危険廃屋等解体撤去促進補助金拡充分	685万円



なお、これまで同様、原子力発電所の立地に伴う防災対策、市民の安全安心な生活の確保、環境対策などの様々な事業を実施するための貴重な財源として活用します。

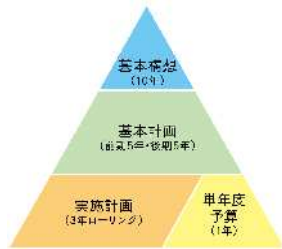
6 ①第3次総合計画 前期基本計画

◇今後10年間の市政の羅針盤となる、「薩摩川内2034ビジョン（第3次薩摩川内市総合計画）」（令和7年3月策定）により、長期的な展望に立ち、施策及び事業を展開しています。

基本構想 R6.8議決

1 計画の構成と期間

基本構想（10年）・基本計画（5年）・実施計画（3年）による構成



2 基本構想

【理念】

SDGs・カーボンニュートラルの達成
デジタル社会構築

【キーワード】

「心ゆたかな暮らし」（Well-Being）
「持続可能な社会・環境・経済」（sustainability）

▶ 本市の10年後（2034年）の姿を設定

●未来のまちの姿

人が繋がり 人が輝く
安らぎと賑わいのまち 薩摩川内

前期基本計画

1 政策体系図

2 重点戦略プラン

（4つのチャレンジ戦略・15プロジェクト）
▶ 部局を横断して重点的・戦略的に取り組む
「重点戦略プラン」の設定

3 政策ビジョン

（6政策・14政策分類・58施策）
▶ 組織の目標と連動した施策体系の設定

4 ゾーニングビジョン

▶ 人口減少が進行する中、住み慣れた地域に住み続けるための「ゾーニングビジョン」の設定

- ・市域をゾーニング
2圏域、6エリア、13地域、48地区
- ・各地区コミュニティ協議会が策定した第5期地区振興計画の内容掲載



6 ②第3次総合計画 第2期実施計画

◇令和8年度から令和10年度に実施する事業を示した「第3次薩摩川内市総合計画第2期実施計画」を策定します。（令和8年3月予算成立にあわせて策定）

1 計画の構成と期間

第3次薩摩川内市総合計画実施計画は、第3次薩摩川内市総合計画の基本構想及び基本計画に掲げた政策や施策に基づき、向こう3年間で取り組む事業を示したものである。

社会経済情勢や住民ニーズの変化に臨機応変に対応するため、毎年度改訂を行う計画調整（ローリング）を行う。

年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
各期の期間	第1期									
		第2期								
			第3期							
				第4期						
					第5期					
						第6期				
							第7期			
								第8期		
									第9期	
										第10期

2 対象事業

- (1) 単年度1,000万円以上の普通建設事業
- (2) 単年度1,000万円以上の公有財産購入
- (3) 国・県事業の負担金事業
- (4) 一般会計から特別会計に対する繰出・出資等
(原則、投資的な経費に限る。)

3 事業件数

年度	R8	R9	R10	全体 (R8~10)
事業件数	96 (14)	87 (1)	70 (1)	112 (15)

- ※ () は、事業件数のうち、新規事業の件数
 ※ 検討等を行う年度も件数に含む。

4 主な事業

No.	事業名	事業終了 (予定年度)
1	長浜地区コミュニティセンター整備事業	R8
2	祁答院生態系保存資料施設（資料館アクアタイム）改修事業	R10
3	防災行政無線システム更新事業	R10
4	上甕島診療所整備事業	R9
5	平成中学校大規模盛土造成地滑動崩落防止事業	R9
6	中央図書館移動図書館車購入事業	R8
7	総合運動公園施設修繕事業	R16
8	国港湾整備負担金事業	R13
9	川内港背後地北側道路整備事業	R9
10	屋内遊具整備事業	R11
11	屋外遊具整備事業	R12

7 当初予算における主な新規・拡充事業

(1) 共生と多様性で輝くまち【コミュニティ・都市経営】

① 【一部新規】サーキュラー都市地域ブランディング事業 3,426万円 ≪再掲P7≫

資源循環をテーマとした体験型・参加型のサーキュラー研修事業や、火力発電所跡地を活用した資源循環の拠点化に向けたサーキュラー都市ブランディングプロジェクトに加えて、取組の効果を可視化し、戦略的に事業を進めるためのサーキュラー都市推進事業を新たに実施します。

② <拡充> 自治公民館等設置事業補助金事業 1,700万円 ≪再掲P5≫

自治会活動の活性化を図るため、自治公民館等の用地取得、解体、新築、増改築等に要するこれまでの補助金に加え、指定避難所に指定された自治公民館を対象とした空調設備設置助成事業を、全ての自治公民館に対象を拡充し設置費用の一部を助成します。

③ <拡充> 防犯灯管理事業 1,732万円 ≪再掲P5≫

安全・安心なまちづくりを進めるため、防犯灯を設置する自治会などに対し、防犯灯のLED化の推進を含め、設置に係る経費の一部を拡充して補助します。

また、市が直接管理する防犯灯の老朽化を確認するために、防犯灯の基礎や躯体などの設置状況調査を行います。

④ 【新規】 東部エリア経済活性化事業 440万円

東部エリア（樋脇地域・入来地域・東郷地域・祁答院地域）の経済活性化について、これまでの取組を入来地域及び祁答院地域にも拡充し、東部エリア全域の活動の支援を強化します。

7 当初予算における主な新規・拡充事業

(2) 安全・安心なまち【市民安全・消防】

①【新規】 備蓄管理システム導入事業 42万円 <<再掲P8>>

災害時の備蓄品を適切かつ効率的に管理を行うため、数量や期限等の情報を一元的に把握できる体制を整備し、平時の管理負担軽減と災害時の迅速な物資提供を可能とする災害用備蓄管理システムを導入します。

②【新規】 防災啓発番組制作事業 316万円

平成18年豪雨から20年の節目となる令和8年度に、地域の防災力を一層向上させるため、防災啓発番組を作成し、放送を実施するとともに、出前講座や各種イベント等において活用します。

③【新規】 粗大ごみ資源化事業 6,248万円 <<再掲P7>>

粗大ごみに含まれる木質及びプラスチック等の資源化によるリサイクル率の向上と自立的な資源循環の実現に向けて、民間事業者等の有する知見やノウハウを活用した実証事業を行います。

④【新規】 祁答院生態系保存資料施設 (資料館アクアタイム) 改修事業 1,268万円

祁答院生態系保存資料施設(資料館アクアタイム)について、令和11年4月のリニューアルオープンを目指し、改修工事における設計業務を実施します。

7 当初予算における主な新規・拡充事業

(3) 健やかに暮らせるまち【保健福祉】

① 【一部新規】 母と子の健康診査事業 1 億 4 9 1 万円

妊産婦の経済的負担の軽減を図り、乳幼児の健康の保持増進や育児支援、虐待の早期発見を目的に、妊産婦健康診査、乳幼児健康診査及び精密健康診査等を実施します。

さらに妊産婦に対する遠方の分娩施設等への交通費の支援を新たに実施します。

② 【新規】 乳児等支援給付事業 8 7 1 万円 <<再掲P3>>

保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳未満のこどもが、保護者の就労要件を問わず時間単位（10時間／月上限）で保育所等を利用した際の利用料を給付します。

③ 【新規】 医療的ケア児保育支援事業 1, 1 6 0 万円 <<再掲P3>>

保育所等において医療的ケア児の受入れを可能とするため、看護師等を配置し、医療的ケア児に対する体制を整備した費用の一部を支援します。

④ 【新規】 手話言語等電話通訳事業（電話リレーサービス） 1 2 万円

身体障害者手帳の交付を受けている聴覚や音声言語機能に障害がある人が、日本財団電話リレーサービスが提供する電話リレーサービス（手話、文字）にて24時間365日通訳オペレーターを介して電話で緊急通報等、やり取りができるサービスの通話料の負担を行います。

7 当初予算における主な新規・拡充事業

(4) 次世代につなぐ教育のまち【教育】

① **【新規】 小学校給食費無償化事業** **3億926万円** <<再掲P3>>

小学校児童分の学校給食の食材費を支援し、学校給食費の抜本的な保護者の負担軽減（いわゆる給食無償化）を実施します。

② **【新規】 中央図書館移動図書館車購入事業** **3,500万円**

図書館サービスの充実と読書活動の推進を図るため、新たに移動図書館車を購入します。

③ **<拡充> 学びの多様化支援事業** **1,520万円**

学校へ登校できなくなった児童生徒に、仲間とのふれあいの機会を提供し、学習の補充や体験活動を通して、自立心や社会性・人との関わり等の能力を養い、学校へ復帰できるよう支援員を増員して指導・援助を行います。

④ **<拡充> 幼稚園一時預かり事業** **1,199万円**

市立幼稚園に在籍する満3歳以上の幼児で、教育時間の前後や長期休業日に加えて、これまで実施していなかった土曜日も一時的に預かり保育を実施します。

7 当初予算における主な新規・拡充事業

(5) 活力と賑わいを生み出すまち【産業・シティセールス】

① 【新規】 川内港背後地整備調査事業 6, 219万円

川内港背後地におけるデータセンターや物流施設等の立地検討を踏まえ、スピーディな事業展開を行う企業に対応するため、地理的優位性や用地の拡張性を活かした背後地整備に向けた手続き等を行います。

② 【一部新規・拡充】 企業誘致事業 2, 206万円

雇用機会の創出・拡充及び地域経済の活性化を図るため、企業誘致を推進するとともに、市内企業の事業拡大を支援するため、新規助成事業の創設や既存助成事業の要件拡充を行います。

③ 【新規】 立地企業支援事業 1, 000万円

従業員の満足度向上及び人材の定着・確保を図るため、既存企業のオフィス環境や社宅・社員寮の整備に係る経費の一部を助成します。

④ 【新規】 川内・甕島水産物流通拡大整備事業 1, 875万円

市本土及び甕島で漁獲された水産物を、鮮度の高い状態で安定的に流通させることにより、漁業者の稼ぐ力の向上及び持続可能な水産業の振興を図るため、漁業協同組合が実施する運搬車両等の整備に係る経費の一部を助成します。

7 当初予算における主な新規・拡充事業

(6) 社会を支える快適なまち【建設・水道】

① 【新規】 屋内遊具整備事業

1, 800万円

近年の猛暑や降雨等により外遊びが制限される状況に対応し、天候に左右されず、子どもたちが安全・安心に遊び、健やかに成長できる環境を整備するため、公共施設の一部に、安全面・衛生面に配慮した屋内遊具を設置するとともに、民間施設が行う屋内遊具整備に係る経費の一部を助成します。

② <拡充> 屋外遊具整備事業

2, 000万円

子どもたちが安全・安心に遊べる環境を確保するため、子育て世代の多様なニーズに対応した、快適で利用しやすい遊具を公園に整備します。

③ <拡充> 危険廃屋等解体撤去促進事業

2, 511万円

適正な管理が行われていない危険廃屋等が、防災・衛生・景観等の面から地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、解体撤去を行う者に対する補助上限額を引上げ、新たに、緊急的な危険度が高い住宅に対し、補助上限額をさらに加算することで速やかな解体撤去を促進します。

④ 【新規】 水辺×地域資源を核にした個性ある地域づくり事業

1, 000万円

地域特有の資源を活かした個性ある地域づくりや交流の促進、観光の稼ぐ力の向上を図るため、入来麓地区において、河川空間の水辺と地区の伝統的な街並み・景観・行事・文化等を融合させた取組を実施します。

8 主な経済トピック

(1) 川内港及び背後地の経過と将来ビジョン

これまでの動き

- ・令和3年 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が国交省直轄により新規事業化（3月）
- ・令和4年 川内火力発電所跡地におけるサーキュラーパーク九州の実現に向けた連携協定を締結（4月）、川内宮之城道路建設促進期成会を設立（12月）
- ・令和5年 阿久根川内道路の網津トンネルが貫通（1月）、本市とサーキュラーパーク九州株式会社が立地協定を締結（7月）
- ・令和6年 サーキュラーエコノミー実証事業の推進に向けた連携協定を締結（2月）、川内港国際定期コンテナ航路開設 20周年記念式典を開催・サーキュラーパーク九州（株）操業開始（4月）
- ・令和7年 小西安(株)が川内港久見崎みらいゾーンに「南九州事業所 鹿児島物流センター」を竣工（2月）、川内宮之城道路決起大会を3年連続で開催（8月）
国内最大級のAIデータセンター開設に向けて準備法人が設立されることが公表される（9月）
- ・令和8年 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が暫定供用開始予定（4月）

川内港背後地の将来ビジョン

- 令和5年度 川内港背後地将来ビジョン検討業務を実施
- 令和7年度 サーキュラーパーク北側道路整備工事に着手（令和9年度までの3箇年を予定）
川内港背後地調査事業に着手



8 主な経済トピック

(3) サーキュラーパーク九州

これまでの動き

- ・令和4年 2月 九州電力(株)と「川内発電所の跡地活用に関する基本協定」を締結
- ・令和4年 4月 川内(火力)発電所の廃止
- ・令和4年 7月 川内火力発電所跡地におけるサーキュラーパーク九州の実現に向けた連携協定を締結
(本市、九州電力(株)、(株)ナカダイホールディングス、学校法人早稲田大学、(株)鹿児島銀行)
- ・令和5年 7月 サーキュラーパーク九州(株)の設立(九州電力(株)と(株)ナカダイホールディングスの共同出資)、本市と立地協定の締結
- ・令和6年 4月 サーキュラーパーク九州(株)リソーシング事業(再資源化事業)の操業開始
- ・同 新たな町名「サーキュラーパーク一丁目、二丁目」の設定
- ・令和6年 8月 サーキュラーエコミーに関する車座対話(首相官邸)への市長出席
- ・令和7年 9月 国内最大級のA Iデータセンター開設のための準備法人設立を公表
- ・令和8年 2月 A Iデータセンターの早期開設に関する覚書を締結
(本市、鹿児島県、凱信数基(株)、サーキュラーパーク九州(株)、九州電力(株))

関連事業等

- サーキュラー研修事業(市委託事業)(令和6年6月～)
- サーキュラー都市ブランディングプロジェクト事業(令和7年8月～)
本市が有するブランド価値を国内外の産学官へ戦略的に発信し、市民理解とシビックプライドの醸成につなげ「サーキュラー都市・薩摩川内市」の実現を図る。
▶令和8年2月 Circular Challenge Week in 薩摩川内の開催
- サーキュラーパーク九州(株)主な連携協定等
(日本通運(株)、城山ホテル鹿児島、ALSOK鹿児島総合警備、(株)グリーナー、(株)三森屋、山元酒造(株)、鹿児島大学、(株)新菱、A G C(株)、九電グループ)



首相官邸での車座対話の様子



サーキュラー研修の様子



Circular Challenge Week in 薩摩川内の様子

8 主な経済トピック

(4) 川内港久見崎みらいゾーン開発事業

○分譲用地の面積：16.5ha（工業11.8ha 準工業2.8ha 準住居1.9ha）

【事業目的】

川内港久見崎みらいゾーンは、重要港湾川内港や南九州西回り自動車道に近接した地理的特性や優位性を活かし、SDGs、カーボンニュートラルなどの持続可能な循環経済社会の実現や地域の活性化等を目的としている。

【事業に至った背景】

過疎化が進む久見崎地区においては、従来から地域活性化や荒廃地対策の要望があったことから、県道迂回道路の計画に併せて、具体的な土地利用と地域活性化の構想の検討が始まった。

【分譲の経緯】

- | | |
|-----------|-------------|
| ○令和5年1月 | 分譲予約開始 |
| ○令和5年11月 | 1工区の造成工事完了 |
| ○令和6年2～3月 | 3社に分譲 |
| ○令和6年3月 | 2工区の造成工事完了 |
| ○令和7年4～5月 | 2社に分譲 |
| ○令和8年3月時点 | 1社と分譲予約済 |
| ○令和8年3～5月 | 分譲予約（第3次募集） |



令和8年2月時点

8 主な経済トピック

(5) 南九州西回り自動車道建設

阿久根川内道路（阿久根 I C～薩摩川内水引 I C間）【延長=22.4km】

- 決起大会
 - 令和5年7月22日（阿久根市開催）
 - 令和6年5月18日（薩摩川内市開催）
 - 令和7年5月17日（阿久根市開催）
 - 令和8年5月30日（薩摩川内市開催予定）
- 最近の動向（大川 I C～湯田西方 I C間）
 - 令和5年10月 設計説明会開催
 - 令和5年10月～ 用地幅杭設置
 - 令和6年4月～ 用地調査開始
 - 令和7年 用地買収開始
- 整備の状況
 - 令和5年8月 網津トンネル完成
 - 令和5年10月 草道トンネルへ名称変更
 - 現在 浜田橋や草道川橋の橋梁工事
湯田地区の地盤改良工事など
- 令和8年度
 - 調査設計、用地買収、工事推進



8 主な経済トピック

(6) 川内宮之城道路

川内港から南九州西回り自動車道を経由し、北薩横断道路までを結ぶ高規格道路

これまでの動き

- ・令和4年12月22日 川内宮之城道路建設促進期成会設立
- ・令和5年8月26日 川内宮之城道路決起大会を初開催（以後毎年開催）
- ・令和8年1月30日 期成会初となる鹿児島県への要望を実施
2月3日 九州地方整備局への要望を実施（2年連続）

川内宮之城道路建設促進期成会

- 令和4年12月22日設立
- 目的：高規格道路としての建設促進
- 構成：薩摩川内市、伊佐市、さつま町の市長及び町長、議長、商工会議所等の関係団体の代表



令和8年2月国への要望活動

川内宮之城道路決起大会

主催：川内宮之城道路建設促進期成会

- 開催日：令和7年8月2日（土）
- 場所：SSプラザせんだい
- 参加者：約700名（令和8年度開催予定）
- 開催予定日：令和8年8月
- 場所：SSプラザせんだい



令和7年8月決起大会



ご清聴ありがとうございました

